

## 取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

自然の恵みを運ぶ

企業名：丸善製薬株式会社	所在地：広島県尾道市
社員数：355名（全社）	業種：製造業

### 取組の目的：

「ノー残業デー」設定などについて全社で統一的な取組を実施していたが、各部署の実情に沿わず効果が出にくいという状況を改善するため。

### 取組の概要：

#### 〈現在の取組〉

##### ○ トップメッセージ

丸善製薬株式会社は、「働き方・休み方の改善」を通じた働きやすい職場環境作りに積極的に取り組むことを、ここに宣言します！！

##### ○ 仕事のやり方の見直し

「人を増やす」ことによるのではなく、「社員一人ひとりや部署としての仕事のやり方を見直す」ことで業務改善を推進した。

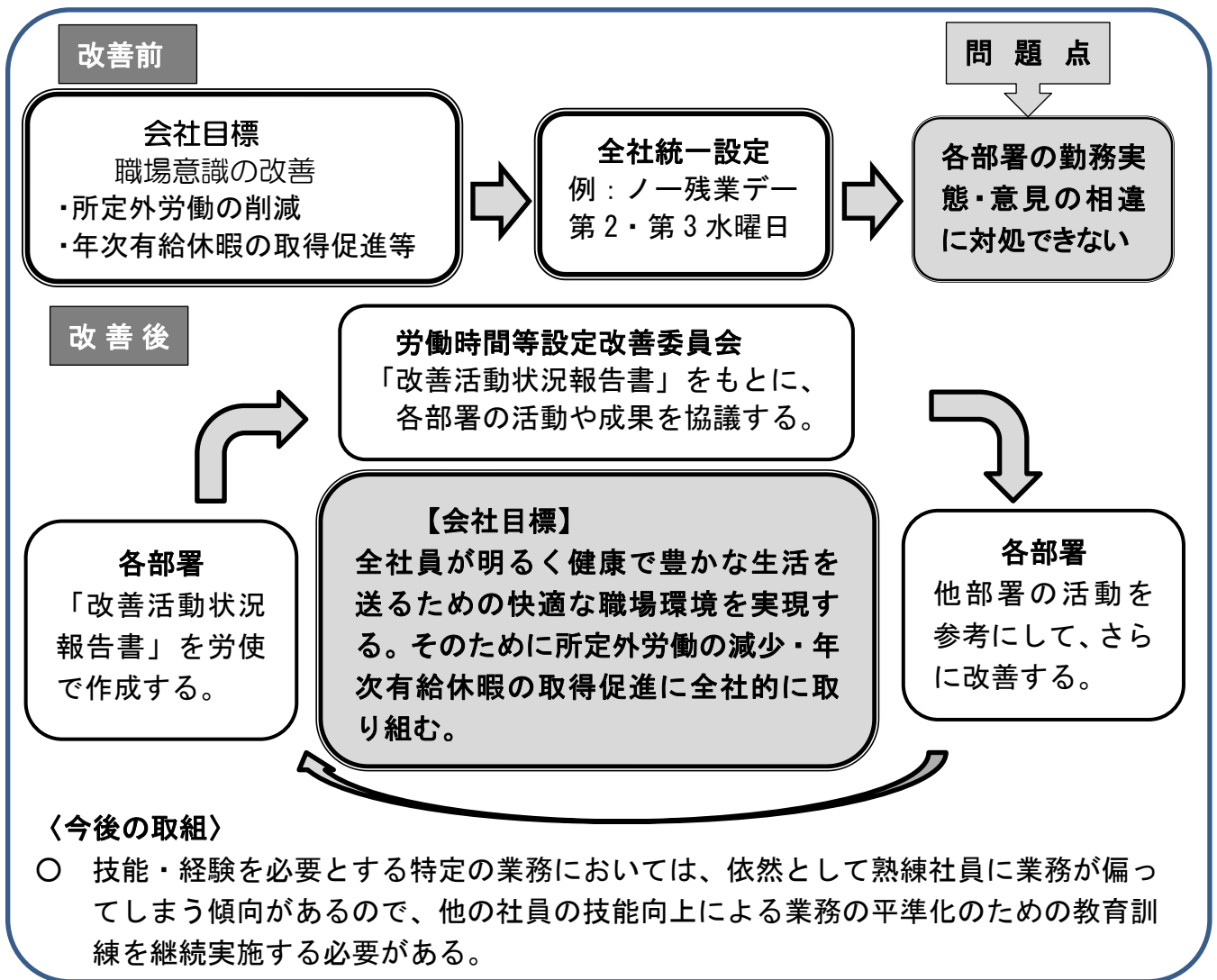
- (1) 事務簡略化のため、紙決裁からパソコン決裁を可能にするデータシステムに変更した。
- (2) 「探すムダ」を排除するため、事務所や倉庫の整理整頓をした。
- (3) 出張の際の移動時間を削減するため、テレビ会議システムを導入した。
- (4) 宿直業務を廃止し社員の心身の負担や過重労働等を軽減するため、工場に機械警備システムを導入した。
- (5) 業務効率向上のため、全営業員へ iPhone を配布し、社内システムにモバイルアクセスが可能になるシステムを導入した。

##### ○ 年次有給休暇の取得状況の見える化・共有

社員の年次有給休暇の取得計画及び実績を部署毎にイントラネットに公表し、全社員で取得目標（毎月1日以上取得）の達成に向けて取り組むことができるように環境整備をした。

##### ○ 部署毎の問題把握と対策について労使で話し合うために、労働時間等設定改善委員会を定期的に（6ヶ月に1回）開催

所定外労働削減、年次有給休暇取得促進の取組に関して、各部署の進捗状況を報告し、部署の実情に即した効果的な対策を検討した。



**現状とこれまでの取組の効果：**

- 事務簡略化により、稟議の起案から決裁までの期間が、4日程度から早いものは数十分程度に短縮するなど、業務処理の効率が向上した。
- 機械警備システムの導入により、宿直業務を完全に廃止することができた。
- 外出先からのモバイルアクセスを可能にしたため、随時メールの確認等が可能になり、以前は支店に戻らなければ確認できなかった業務の時間短縮等につながり、業務効率が向上した。
- ノー残業デーを当該部署において業務が集中しにくい曜日に設定できるようになるなど、柔軟かつ効果的な取組ができるようになった。
- 「個人別有給休暇予定表」の提出や、作業グループ単位の「月毎有給休暇取得スケジュール」作成、「年休取得推進者」の設定、「毎月1日取得」の目標設定等、部署毎で実態をふまえて自主的に取り組むようになった。
- 年次有給休暇取得計画等を部署毎に公表したことにより、計画的な休暇取得が促進された。
- 上記の取組により、5年前に比べ年間平均所定外労働時間数、年次有給休暇取得率に以下の効果が表れた。
  - ◆年間平均所定外労働時間数・・・23%減少（84時間 → 65時間）
  - ◆年次有給休暇取得率・・・19%上昇（32% → 51%）